World: Cooking:プロのシェフに学ぶ

フランス料理教室

4月27日(日)、13名の市民の皆さんが参加し、フランス料理教室が開催されました。講師は、国際 2月500月 まるんきかく うんまかくうんえいいんかい いいんちょうびえーる かまさまで、カラ んまかくうんえいいんかい いいんちょうびえーる かまさまで、カラ んまかくうんえいいんかい いいんちょうびえーる かまさまで、カラ んまで、フランスでプロのシェブとしてご活躍されているシャンタル ヴァネールさん。 夫のジャン=リュック ヴァネールさんと共に来日されたシャンタルさん は、この貴重な機会に交流のため講師を引き受けてくださいました。

りょうり つく じかん しょくたく かこ じかん えがお かいわ たの こうりゅう 料理を作る時間も、食 卓を囲む時間も、笑顔と会話があふれる楽しい 交 流 のひとときとなりました。



講師のシャンタルさん (真ん中)、ジャン=リュック さん (左)、ピエールさん (右)



シャンタルさんの指示を聞きながら、参加者みんな で協力して調理を進めます。



料理教室は全部フランス語!ピエールさんがときに ユーモアを交えながら日本語に通訳して伝えます。





本場仕込みのクレープ。 最初は焦げたり、形がいびつだったり しましたが、すぐに慣れてみんな上手 に焼けるようになりました。 フランスではジャムや砂糖、ラム酒、 レモン汁などシンプルなトッピング で食べるのが特徴です。





この日のメニューできあがり♪

左がスープ オ ピストゥ。バジルペーストを使い、たくさんの野菜とパスタが入った南フランスの伝統的な料理。

右がクレープ。フランスではポピュラーな砂糖とレモン汁のトッピング。シンプルだからこそクレープ生地本来のおいしさを感じます。 さわやかでとってもおいしい。



